

【事業の目的】

県花紅花については、内陸地方でのみ栽培されている印象が強く、庄内でも紅花栽培が行われていることについて知らない市民が多い。紅染めだけでなく、紅花若菜は食用ができることや漢方薬であることなどの知識を深め、紅花を身近なものとし、庄内産の紅花の活用を広め、観光土産となるような特産品の開発につなげたり、作付面積を広げるために栽培者を増やし農業資源とするなど、市の活性化につなげたい。

【事業の内容】

○べにばな祭り 令和 7 年 7 月 20 日実施 紅花畑にて(坂野辺新田)

紅花の花摘み体験と、紅花乱花を利用した料理の販売(料理提供飲食店 4 店舗)

一般の参加人数およそ 50 名

○紅花料理教室 令和 7 年 11 月 2 日実施 文化センターにて

紅花菜、乱花を使用した料理 5 品の調理実習

講師、魚匠ダイニング沖海月須田氏・助手高橋氏 参加者 25 名(学校給食会より 2 名参加)

○紅花染体験 令和 8 年 2 月 8 日実施 文化センターにて

用意した紅染液でのハンカチの絞り染め体験 参加者合計 23 名(うちこども 3 名)

⇒参加者からは「来てよかった」「楽しかった」などの感想をいただいた。
各体験を通し、紅花に関する知識を深め、紅花を身近なものと思っていたかとともに、そのポテンシャルも感じていただくことができた。



【事業の目的】

高齢者やがん患者の QOL(生活の質)向上と女性の健康セルフケア意識の向上を目的とする。

【事業の内容】

○ケア帽子製作

- ・ 抗がん剤治療による脱毛対策として、ケア帽子を製作し、医療機関や高齢者施設に寄贈する。
⇒3/24 に本間病院に寄贈。また、下記の機会に、ケア帽子の製作実演も行い、効果的な活用が期待できることを伝えることができた。

○女性の健康セルフケアの啓発

- ・ 乳がん検診啓発(ピンクリボン運動)

公共施設や医療機関にて、チラシやパネル展示、布ナプキンの紹介などを実施する。

⇒誰でも気軽に立ち寄ることができる市内商業施設にて 9/21、2/23、3/8 に実施。

若年層や男性など、これまで周知が難しかった層にも女性の健康について考える機会を提供することができた。同様の内容を、希望ホールで開催された「シアターセッション in 酒田」でも展示し、より多くの方に周知する機会を作ることができた。



庄内ウィメンズパーク SNS



▲Facebook



▲Instagram

*日本対がん協会【ほほえみ基金】活動
認定 NPO JPOSH 乳がん検診啓発
ティッシュキャンペーン参加

*やまがたピンクリボン運動実行委員会員